

# 低所得の子育て世帯に対する 子育て世帯生活支援特別給付金

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化し、食費等の物価高騰等の影響を受けている低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。

- 1 支給額 児童1人あたり5万円
- 2 支給対象者 平成16年(特別児童扶養手当の対象児童は平成14年)4月2日～令和5年2月28日生まれの児童を養育する、下表のいずれかに該当する人

## (1) ひとり親世帯

対象	申請期限	申請に必要なもの	支給時期(予定)
[申請はいりません] ① 4月分の児童扶養手当の受給者	-	-	6月15日
(申請が必要) ② 公的年金等を受給していることにより、4月分の児童扶養手当を受けていない人で、令和2年中の収入が児童扶養手当の支給水準となる人	令和5年2月28日※	<ul style="list-style-type: none"> <li>○印鑑(シャチハタは不可)</li> <li>○本人確認ができるもの(マイナンバーカード、運転免許証など)</li> <li>○給付金の振込希望口座のわかるもの(本人名義の通帳の写しなど)</li> <li>○戸籍謄本(本人と対象児童が記載されているもの。児童扶養手当の認定を受けている人は不要)</li> <li>○令和2年中の収入がわかるもの(年金支払通知など)</li> <li>[②のみ] 令和2年中の収入がわかるもの(年金支払通知など)</li> <li>[③のみ] 令和2年2月分以降のいずれかの月の収入がわかるもの(給与明細書など)</li> </ul> ※対象者に扶養義務者などがある場合は、その人の収入がわかるもの	申請内容を審査後、できるだけ速やかに支給
(申請が必要) ③ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当の支給水準となった人			


## (2) ひとり親世帯以外の子育て世帯

対象	支給要件	申請期間	申請に必要なもの	支給時期(予定)
(申請はいりません) ① 4月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者(公務員は除く)	令和4年度住民税均等割が非課税	-	-	7月下旬 ※対象者に事前にお知らせします。
(申請はいりません) ② 令和5年2月28日までに生まれた新生児について、令和4年5月分分から令和5年3月分までの児童手当または特別児童扶養手当の受給資格を認定された人(公務員は除く)				手当の認定後、できるだけ速やかに支給 ※対象者に事前にお知らせします。
(申請が必要) ③ 平成16年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた児童のみを養育している人 ④ 公務員の児童手当受給者(職場から証明を受け、住んでいる市町村に申請が必要)	-	8月1日※ ～令和5年2月28日※	<ul style="list-style-type: none"> <li>○印鑑(シャチハタは不可)</li> <li>○本人確認ができるもの(マイナンバーカード・運転免許証など)</li> <li>○マイナンバーのわかるもの</li> <li>○給付金の振込口座がわかるもの(本人名義の通帳の写しなど)</li> <li>[⑤のみ] 令和4年1月以降のいずれかの月の収入がわかるもの(給与明細など。配偶者の分も必要)</li> </ul>	申請内容を審査後、できるだけ速やかに支給
(申請が必要) ⑤ ①～④のうち、令和4年度分の住民税は課税だが、令和4年1月以降、家計が急変し、住民税が非課税相当額になる人				


- ※(1)(2)を重複して受給することはできません。
- ※同じ児童について、本給付金を重複して受けることはできません。
- ※住民税の申告をしていない人は審査ができません。必ず申告してください。

◆問い合わせ 子育て支援課子育て給付係 ☎85-7132

### なんち かんち



国際交流員のマーティンさんがドイツの文化などを紹介するコラム。Instagramでも情報を発信しています。



## リーベスマイエン (愛のシラカバ)

ドイツの南部に位置するバイエルン州には、5月に行われる Liebesmaien (愛のシラカバ) という慣習があります。まず、若い男性が4月末に若いシラカバを切り倒します。その木に好きな人の名前を書いた札とカラフルな「ちりめん紙」を飾り付け、5月1日に好きな人の家の外壁に結び付けます。そして1か月後に男性はその家を再び訪問。好きな人がこの男性に興味があれば、その日に彼にキスをするか、食事に招きます。好きな人が複数の男性に好意を寄せられていれば、家の前に多くのシラカバが並ぶこともあります。シラカバが使われる理由は、民間信仰によるとその木が「力」と「生命力」を象徴するからだそうです。現在では、残念ながら「愛のシラカバ」はあまり見られなくなりましたが、一部の地域ではこの習慣が残っています。

